

(様式5)

事業所名 グループホーム ねんりん

作成日: 平成 25 年 3 月 15 日

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ、向けて取り組む目標について話し合います。

目標がひとつもなかったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	○災害対策 年2回の防火訓練は行われているが、地震等の災害の訓練が行えていない。また、地域の方に参加して頂いての訓練が行えていない。	防火訓練と共に防災訓練を行っていく。又、災害時に協力を得られる近隣の方とのつながりを作っていく。 勉強会を行い、一人一人の意識を高めていく。	・地域、近隣の方への協力依頼 ・災害対策等地域の消防団、消防署の方に指導していただく ・運営推進会議時に協力依頼し参加して頂く ・防災訓練、マニュアルの見直し	6カ月
2	4	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議に出席した職員はアドバイス等聞いているが他の職員に周知できていない。また、実践につながっていない。	運営推進会議の報告会を行い、他の職員にも内容、アドバイスが伝わるようにする。 (情報の周知徹底) アドバイスの実践	・運営推進会議の報告書を作り回覧していく。 (全体会議での報告) ・アドバイス頂いた内容で実践できそうな内容はすぐに実践する。(行事等利用者が参加できそうな物を聞いておく)	2カ月
3	26	○チームでつくる介護計画とモニタリング 計画内容が変化していない。また、モニタリングも決まった職員からの判断のみになっている。	それぞれの個人に合った介護計画を作り、同様のものにならないよう見直しを行っていく。	・サービス担当者会議での家族参加の声かけ ・モニタリングは、全職員で行っていく ・カンファレンス時、本人の希望等取り入れ、変化のある計画書を作る。又、ケアマネにも相談する	6カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価のNo.を記入してください。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。